

## 3000人が避難路確認 県庁で消防訓練



加した二写真。

訓練は地震によってエレベーターに人が閉じ込められる事故と3階会議室からの出火を想定。中央監視室職員らがエレベーターをこじ開けて救出し、県庁職員で組織する自衛消防隊が火災の初期消火に当たった。避難指示のアナウンスから約20分で避難が完了した。訓練後、那覇市消防本部の松田

震度6強の地震と火災発生を想定した消防訓練が9日、那覇市の県庁舎で実施され、職員や来庁者ら約3千人が参

署長は「お  
おむね良好  
だが、初期  
消火時の消  
火栓の扱い  
が少し不慣  
れだった。沖  
縄でも地震  
は定期的起  
こる。必要  
な訓練が必  
要」と講習  
した。